

The Greater St.Lucia Wetland Park (iSimangaliso Wetland Park)

① グレーター・セントルシア湿原公園 (イシマンガリソ湿地公園)

インド洋岸沿いに広がる世界最大級の湿原。海洋地帯、海水と淡水の湿地帯、緑の平原、乾燥した森林地帯など多様な生態系が共存している。さまざまな動物植物も生息。特にカバの生息地としてアフリカ最大と言われている。

Vredefort Dome

② フレデフォート・ドーム

今から30億年前に隕石が衝突したとされる跡。世界最大級の規模で、これまで見つかった中で最古とも言われている。世界各地で隕石跡が失われていかないか、地球の進化を解明するうえでも重要な存在となっている。

The Cradle of Humankind

③ 人類のゆりかご

人類の進化の手がかりとなる化石が相次いで発掘された地域で、特にスタークフォンテン洞窟では大人のアウストラロピテクスの化石の一部や260万年ほど前の成人女性の頭蓋骨が完全な形で発見された。

Mapungubwe

④ マブングブエ

10~12世紀に南アフリカで繁栄を極めた古代王国の跡地。西暦1200年前後のものとされる金細工が発見された。世界で最も早い時期に金の加工技術を持ち、金の交易も盛んに行われていたと言われている。

8 WORLD HERITAGE

8つの世界遺産

南アフリカ観光局 www.south-africa.jp

南アフリカで登録されているユネスコ世界遺産は現在のところ8カ所。そのうち、自然遺産が3カ所、文化遺産が4カ所、複合遺産が1カ所で、地球や人類の進化の解明に欠かせない場所から豊かな生態系を育む大自然、そしてネルソン・マンデラゆかりの島まで、その種類は実に多彩。見所もバラエティーに富み、さまざまなアクティビティも楽しめる。観光地としても質の高いところばかりだ。

Robben Island

⑤ ローベン島

アパルトヘイト時代にネルソン・マンデラが27年間の獄中生活のうち18年間を過ごした元刑務所島。現在では、人間の精神の自由、人種差別に対する民主主義の勝利を象徴する場所となっている。

Cape Floral Region Protected Areas

⑥ ケープ植物区系保護地区

広大なエリアに8つの保護区が集まり、アフリカ全体に植生する植物のうち20%近い種類が見られると言われている。地域特有の固有種も多く、植物のユニークな繁殖方法は貴重な研究対象となっている。

The Richtersveld Cultural and Botanical Landscape

⑦ リヒターズフェルド文化植物景観

美しい野生の花々で有名なナマクワランドの北西部にある荒涼とした砂漠地帯。約2000年にわたって先住民族で半遊牧民のナマ族が暮らしている場所で、当時の生活様式が今なお受け継がれている。

Ukhahlamba-Drakensberg Park

⑧ ウカシャンバ・ドラケンスバーグ・パーク

3000m級の山々が連なる雄大な大自然のなかに、かつて狩猟採集民族のサン族が描いた岩絵が550カ所以上で35,000も発見されている。古いものは約2400年前のものとされ、保存状態がいいのも特徴だ。

1 ケープ半島

ケープタウンからケープ半島の喜望峰までは車で約2時間。半島各所には見所も多く、車で立ち寄りながらさまざまな自然の風景を楽しむことが可能だ。季節によってホエールウォッチングも楽しめる多彩な国有植物が見られるのも特徴的。アフリカ最南端の魅力は尽きない。

南アフリカらしい大自然のなかにある世界遺産。そこから少し足を延ばせば、さらにドキドキするような発見があり、ワクワクするような体験がある。ハイキングで自然の息吹を感じ、地球の歴史に触れてみる。花の楽園で遊び、ベンギンやダチョウと一緒に遊ぶ。南アフリカの自然が見せる表情はいつでも豊かだ。日常を飛び出して、極上の非日常を楽しむ旅。南アフリカなら、そんな贅沢もかなえられる。

喜望峰

1497年にバスコ・ダ・ガマが発見し、「ボルガル・希望を持てる」という意味で名付けた。大西洋とインド洋が交わるロマンあふれる場所。南端のケープポイントの展望台からは喜望峰と大西洋の雄大な景色が一望できる。



ケープタウン



ケープタウン



ケープタウン



ケープタウン



ケープタウン



ケープタウン



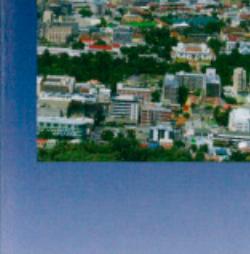
ケープタウン



ケープタウン



ケープタウン



ケープタウン



ケープタウン



ケープタウン



ケープタウン



ケープタウン



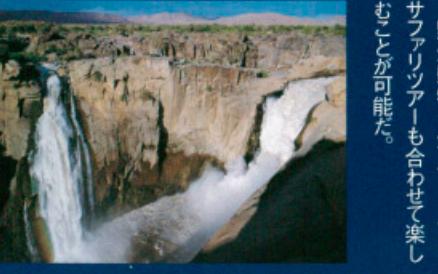
ケープタウン



ケープタウン



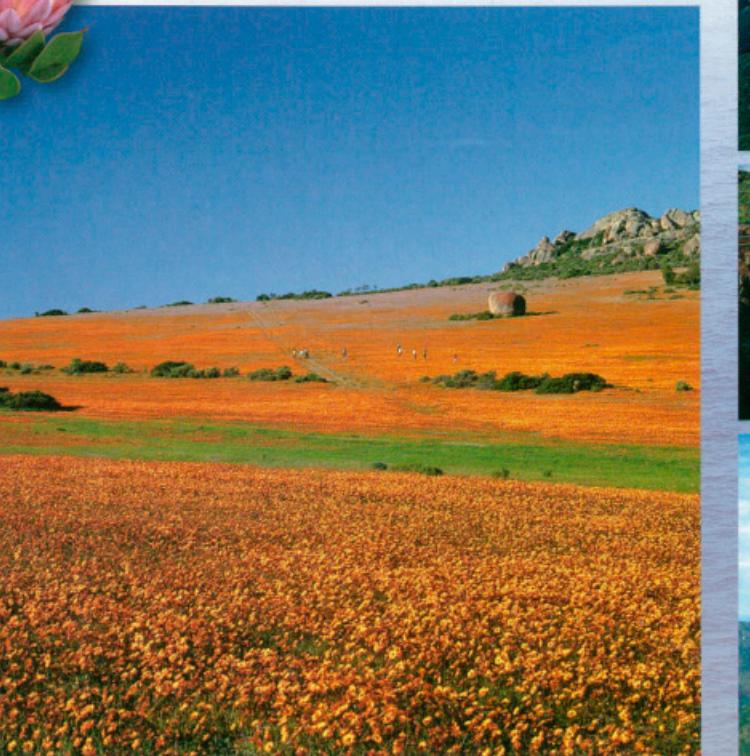
ケープタウン



6 オーグラビーズ滝
花の楽園ナマクランドの近くにある大きな滝。オレンジ川が落差56メートルを落ちる様子は迫力満点。周りは自然保護区を縦に走るR532とR534は大自然を満喫できることからオーラマートと呼ばれている。途中には異なる表情を見せる壮大な風景が広がり、気持ちいいドライブが楽しめる。グラスコープを拠点に1日かけて巡るのが一般的だ。野生動物も生息するのでサファリパークも合わせて楽しむことが可能だ。



7 ナマクランド
半砂漠地帯に年に一度だけイルードニアが大地に咲き乱れる。植物の種類は600種以上。世界で確認されている多肉植物のうち、割合で見られるという。生息動物の種類も多く、乾燥地帯と思えない多様な生態系を形成している。開花時期や場所は事前に予約を取った。



8 スリー・ロッタベルズ
ロッタベル（円錐形の建物）が3つ並んで見えることから、その名がついた。このあたりの首長がその昔、それぞれの岩に3人の妻の名前が付いている。

5 パノラマート
プライド・リバー・キャニオン自然保護区を縦に走るR532とR534は大自然を満喫できることからオーラマートと呼ばれている。途中には異なる表情を見せる壮大な風景が広がり、気持ちいいドライブが楽しめる。グラスコープを拠点に1日かけて巡るのが一般的だ。野生動物も生息するのでサファリパークも合わせて楽しむことが可能だ。



9 ゴツ・ウインター
「神が覗いた窓」という意味で、神がこの景色に感動しここからアフリカの大地を創ったと伝えられている場所。天気がよければ、遠くモザンビークまで見渡せる。

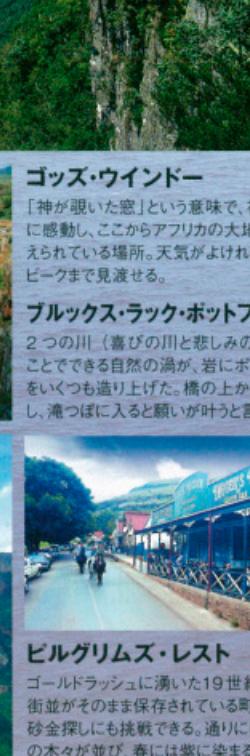


10 ブルックス・ラック・ポットフォールズ
2つの川（青い川と赤い川）が交差することでできる自然の渦が、岩にポットのような穴をいくつも造り上げた。橋の上からコインを落とし、滝につぶに入ると願いが叶うと言われている。

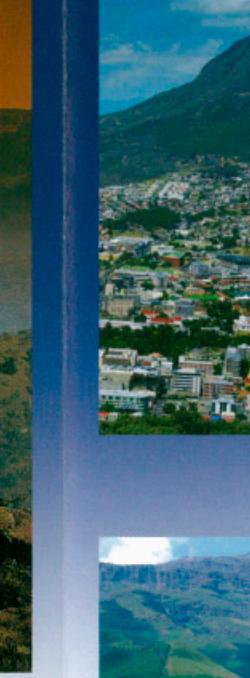
6 オーグラビーズ滝
花の楽園ナマクランドの近くにある大きな滝。オレンジ川が落差56メートルを落ちる様子は迫力満点。周りは自然保護区を縦に走るR532とR534は大自然を満喫できることからオーラマートと呼ばれている。途中には異なる表情を見せる壮大な風景が広がり、気持ちいいドライブが楽しめる。グラスコープを拠点に1日かけて巡るのが一般的だ。野生動物も生息するのでサファリパークも合わせて楽しむことが可能だ。



11 ジャイアンツ・キャッスル
標高3315mの山。壁の洞窟にはサン族の岩絵が多数現存する。サン族の生活を再現した野外博物館があるほか、エラード（オオカミシ）の生息地としても有名だ。



5 パノラマート
プライド・リバー・キャニオン自然保護区を縦に走るR532とR534は大自然を満喫できることからオーラマートと呼ばれている。途中には異なる表情を見せる壮大な風景が広がり、気持ちいいドライブが楽しめる。グラスコープを拠点に1日かけて巡のが一般的だ。野生動物も生息するのでサファリパークも合わせて楽しむことが可能だ。



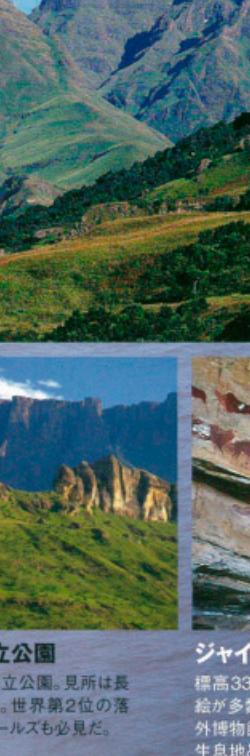
12 ロイヤルナタール国立公園
ゴールドラッシュに沸いた19世紀開拓時代の街並みがそのまま保存されている町。博物館では珍奇品とともに挑戦できる。通りにはジャカランダの木々が並び、春には紫に染まる。



6 オーグラビーズ滝
花の楽園ナマクランドの近くにある大きな滝。オレンジ川が落差56メートルを落ちる様子は迫力満点。周りは自然保護区を縦に走るR532とR534は大自然を満喫できることからオーラマートと呼ばれている。途中には異なる表情を見せる壮大な風景が広がり、気持ちいいドライブが楽しめる。グラスコープを拠点に1日かけて巡のが一般的だ。野生動物も生息するのでサファリパークも合わせて楽しむことが可能だ。



13 リヒターズ・フィールド
文化植物園
ケープタウンから車で約2時間



5 パノラマート
プライド・リバー・キャニオン自然保護区を縦に走るR532とR534は大自然を満喫できることからオーラマートと呼ばれている。途中には異なる表情を見せる壮大な風景が広がり、気持ちいいドライブが楽しめる。グラスコープを拠点に1日かけて巡のが一般的だ。野生動物も生息するのでサファリパークも合わせて楽しむことが可能だ。



14 ジャイアンツ・キャッスル
標高3315mの山。壁の洞窟にはサン族の岩絵が多数現存する。サン族の生活を再現した野外博物館があるほか、エラード（オオカミシ）の生息地としても有名だ。



6 オーグラビーズ滝
花の楽園ナマクランドの近くにある大きな滝。オレンジ川が落差56メートルを落ちる様子は迫力満点。周りは自然保護区を縦に走るR532とR534は大自然を満喫できることからオーラマートと呼ばれている。途中には異なる表情を見せる壮大な風景が広がり、気持ちいいドライブが楽しめる。グラスコープを拠点に1日かけて巡のが一般的だ。野生動物も生息するのでサファリパークも合わせて楽しむことが可能だ。



15 ロイヤルナタール国立公園
ゴールドラッシュに沸いた19世紀開拓時代の街並みがそのまま保存されている町。博物館では珍奇品とともに挑戦できる。通りにはジャカランダの木々が並び、春には紫に染まる。



5 パノラマート
プライド・リバー・キャニオン自然保護区を縦に走るR532とR534は大自然を満喫できることからオーラマートと呼ばれている。途中には異なる表情を見せる壮大な風景が広がり、気持ちいいドライブが楽しめる。グラスコープを拠点に1日かけて巡のが一般的だ。野生動物も生息するのでサファリパークも合わせて楽しむことが可能だ。



16 リヒターズ・フィールド
文化植物園
ケープタウンから車で約2時間



6 オーグラビーズ滝
花の楽園ナマクランドの近くにある大きな滝。オレンジ川が落差56メートルを落ちる様子は迫力満点。周りは自然保護区を縦に走るR532とR534は大自然を満喫できることからオーラマートと呼ばれている。途中には異なる表情を見せる壮大な風景が広がり、気持ちいいドライブが楽しめる。グラスコープを拠点に1日かけて巡のが一般的だ。野生動物も生息するのでサファリパークも合わせて楽しむことが可能だ。



17 ロイヤルナタール国立公園
ゴールドラッシュに沸いた19世紀開拓時代の街並みがそのまま保存されている町。博物館では珍奇品とともに挑戦できる。通りにはジャカランダの木々が並び、春には紫に染まる。



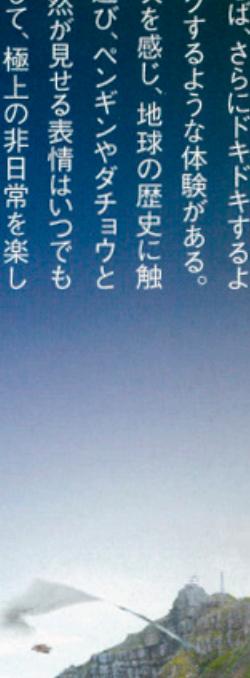
5 パノラマート
プライド・リバー・キャニオン自然保護区を縦に走るR532とR534は大自然を満喫できることからオーラマートと呼ばれている。途中には異なる表情を見せる壮大な風景が広がり、気持ちいいドライブが楽しめる。グラスコープを拠点に1日かけて巡のが一般的だ。野生動物も生息するのでサファリパークも合わせて楽しむことが可能だ。



18 リヒターズ・フィールド
文化植物園
ケープタウンから車で約2時間



6 オーグラビーズ滝
花の楽園ナマクランドの近くにある大きな滝。オレンジ川が落差56メートルを落ちる様子は迫力満点。周りは自然保護区を縦に走るR532とR534は大自然を満喫できることからオーラマートと呼ばれている。途中には異なる表情を見せる壮大な風景が広がり、気持ちいいドライブが楽しめる。グラスコープを拠点に1日かけて巡のが一般的だ。野生動物も生息するのでサファリパークも合わせて楽しむことが可能だ。



19 ロイヤルナタール国立公園
ゴールドラッシュに沸いた19世紀開拓時代の街並みがそのまま保存されている町。博物館では珍奇品とともに挑戦できる。通りにはジャカランダの木々が並び、春には紫に染まる。



6 オーグラビーズ滝
花の楽園ナマクランドの近くにある大きな滝。オレンジ川が落差56メートルを落ちる様子は迫力満点。周りは自然保護区を縦に走るR532とR534は大自然を満喫できることからオーラマートと呼ばれている。途中には異なる表情を見せる壮大な風景が広がり、気持ちいいドライブが楽しめる。グラスコープを拠点に1日かけて巡のが一般的だ。野生動物も生息するのでサファリパークも合わせて楽しむことが可能だ。



20 リヒターズ・フィールド
文化植物園
ケープタウンから車で約2時間



6 オーグラビーズ滝
花の楽園ナマクランドの近くにある大きな滝。オレンジ川が落差56メートルを落ちる様子は迫力満点。周りは自然保護区を縦に走るR532とR534は大自然を満喫できることからオーラマートと呼ばれている。途中には異なる表情を見せる壮大な風景が広がり、気持ちいいドライブが楽しめる。グラスコープを拠点に1日かけて巡のが一般的だ。野生動物も生息するのでサファリパークも合わせて楽しむことが可能だ。



21 ロイヤルナタール国立公園
ゴールドラッシュに沸いた19世紀開拓時代の街並みがそのまま保存されている町。博物館では珍奇品とともに挑戦できる。通りにはジャカランダの木々が並び、春には紫に染まる。



6 オーグラビーズ滝
花の楽園ナマクランドの近くにある大きな滝。オレンジ川が落差56メートルを落ちる様子は迫力満点。周りは自然保護区を縦に走るR532とR534は大自然を満喫できることからオーラマートと呼ばれている。途中には異なる表情を見せる壮大な風景が広がり、気持ちいいドライブが楽しめる。グラスコープを拠点に1日かけて巡のが一般的だ。野生動物も生息するのでサファリパークも合わせて楽しむことが可能だ。



22 リヒターズ・フィールド
文化植物園
ケープタウンから車で約2時間



6 オーグラビーズ滝
花の楽園ナマクランドの近くにある大きな滝。オレンジ川が落差56メートルを落ちる様子は迫力満点。周りは自然保護区を縦に走るR532とR534は大自然を満喫できることからオーラマートと呼ばれている。途中には異なる表情を見せる壮大な風景が広がり、気持ちいいドライブが楽しめる。グラスコープを拠点に1日かけて巡のが一般的だ。野生動物も生息するのでサファリパークも合わせて楽しむことが可能だ。



23 ロイヤルナタール国立公園
ゴールドラッシュに沸いた19世紀開拓時代の街並みがそのまま保存されている町。博物館では珍奇品とともに挑戦できる。通りにはジャカランダの木々が並び、春には紫に染まる。



6 オーグラビーズ滝
花の楽園ナマクランドの近くにある大きな滝。オレンジ川が落差56メートルを落ちる様子は迫力満点。周りは自然保護区を縦に走るR532とR534は大自然を満喫できることからオーラマートと呼ばれている。途中には異なる表情を見せる壮大な風景が広がり、気持ちいいドライブが楽しめる。グラスコープを拠点に1日かけて巡のが一般的だ。野生動物も生息するのでサファリパークも合わせて楽しむことが可能だ。



24 リヒターズ・フィールド
文化植物園
ケープタウンから車で約2時間